中学歴史プリント（書き取り）
飛鳥時代 No.3

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／23

1. 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
2. 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
3. 聖徳太子や蘇我氏が中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
4. 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐって起こった大規模な内乱を何という？
5. 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
6. 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
7. 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
8. 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
9. 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
10. 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
11. 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
12. 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
13. 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
14. 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
15. 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
16. 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
17. 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
18. 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
19. 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
20. 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
21. 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
22. 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
23. 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「飛鳥時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.3 飛鳥時代

言えた　／23

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	小野妹子は、聖徳太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。	小野妹子	□
2	渡来人は、漢字や儒教、仏教などの学問のほか、機織り、金属加工、土木技術、須恵器の製作法など、高度な知識や技術を日本にもたらしました。	渡来人	□
3	仏教文化は、聖徳太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。	飛鳥文化	□
4	672年に始まったこの争いは「壬申の乱」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。	壬申の乱	□
5	670年（庚午の年）に作成された「庚午年籍」は、日本で初めて全国規模で作成された戸籍です。	庚午年籍	□
6	儒教は、孔子を祖とする中国の思想で、礼儀や孝行、そして君臣関係といった秩序を何よりも重んじます。	儒教	□
7	法隆寺は、聖徳太子によって建立された日本最古級の寺院です。	法隆寺	□
8	法隆寺は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖徳太子が建立したと伝わります。	法隆寺	□
9	奈良県には法隆寺のほか、飛鳥寺や山田寺などの初期仏教寺院が建てられ、大陸文化の影響を受けた美術が発展しました。	奈良県	□
10	釈迦三尊像に見られる「左右対称」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。	左右対称	□
11	聖徳太子は、推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を敬う思想を広めました。	聖徳太子	□
12	遣隋使は、小野妹子らによって何度か派遣されました。	遣隋使	□
13	「公地公民」とは、それまで豪族たちが私有していた土地や人民を、すべて国家（天皇）の管理下に置く制度です。	公地公民	□
14	冠位十二階は、役人に能力や功績に応じて12段階の位を与え、それぞれ色分けされた冠を身につけさせる制度です。	冠位十二階	□
15	仏教は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖徳太子がその普及に努めました。	仏教	□
16	大海人皇子は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。	大海人皇子	□
17	中央集権国家とは、天皇や朝廷が中心となって、全国の土地や人民を管理し、法律に基づいて統治を行う体制のことです。	中央集権国家	□
18	「律」は今の刑法、「令」は今の行政法にあたるもので、これらを組み合わせて国を治める体制を律令制度といいます。	律令制度	□
19	天武天皇は飛鳥浄御原宮に都を定め、天皇を頂点とする専制的な政治体制を確立しました。	天武天皇	□
20	663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。	白村江の戦い	□
21	政府は国防を最優先の課題とし、九州の北部に「防人」を配置して警備を強化しました。	防人	□
22	天武天皇は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。	天武天皇	□
23	604年に制定された十七条の憲法は、仏教や儒教の考え方を基盤に、役人が守るべき心構えを説いたものです。	十七条の憲法	□

言えなかった用語ノート